

来週の「売り物記事」はこれ

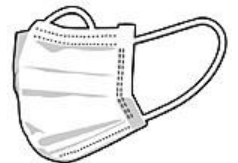


2020年3月13日号 毎日新聞東京本社 編集編成局・販促宣伝部

コロナショック「マスクと社会」

夕刊特集ワイド 16日(月)

新型コロナウイルスの感染拡大で、街は見渡す限り、マスク、マスク、マスクの様相を呈しています。薬局などの小売店では「売り切れ」の張り紙が出され、わずかな入荷品を求める人々が長蛇の列を作るのも見慣れた光景となりました。マスクをせずにはいられない社会はどこへ向かうのでしょうか。社会心理学者や医師にインタビューします。



エモやん、野村野球を語る

オピニオン面 17日(火)



プロ野球で戦後初の3冠王に輝き、監督としても日本シリーズを3度制した名将・野村克也さんが2月11日に84歳で亡くなりました。ヤクルト監督時代、細かなデータを活用する「ID野球」を掲げ、強いチームを作り上げた野村さんの素顔とは。南海でバッテリーを組むなど50年近く親交があった江本孟紀さん(72)は「データがどうだと盛んに宣伝していたけど、実際はちょっとした一言で選手を発奮させる天才」と教えてくれています。

相模原障害者殺傷事件判決

1面、社会面 17日(火)

相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」で利用者ら45人が殺傷された事件は16日に判決を迎えます。殺人罪などに問われた元同園職員の植松聖被告(30)は殺害の動機として障害者への差別的な考えを語り、社会に衝撃を与えました。検察側は死刑を求刑し、弁護側は刑事責任能力がなかったとして無罪を訴えています。横浜地裁の判決内容や法廷の様子を伝えます。

外来カミキリ原因でサクラが危機?

くらしナビ面 18日(水)

桜や桃などバラ科の幹の中を食い荒らして枯らせる特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」による被害が国内で広がっています。食害がひどくなった木は伐採するしかなく桜並木の景観が失われたり、果樹農家が廃業に追い込まれたりしている中、自治体や専門家は効果的な防除方法の開発に試行錯誤しています。



更年期障害を我慢せず ホルモン治療

くらしナビ面 18日(水)～

顔の火照りや関節痛、不安感などに悩む中年女性は少なくありません。家事や仕事にどんなに影響しても、「年だから仕方がない」と医師にも相談せず、我慢しがちです。シリーズ「女性のカラダノート」では、40代後半から50代前半の更年期を迎えた女性に表れやすい心と体の不調とその治療法などについて、3回にわたって紹介します。

論点 NPT50年

オピニオン面 18日(水)

核拡散防止条約(NPT)が発効してから3月で50年を迎えます。その後に活発化した米露の核軍縮交渉や、東西冷戦終結を経て、世界の核兵器数は大幅に減りました、とはいえ、「核兵器なき世界」の実現に向けた道のりはまだまだ遠いのが現状です。米露両国が新型核兵器の開発を急ぐなど、新たな軍拡競争が始まる気配も漂います。識者に課題を伺います。

阿川佐和子さんが語る「老人初心者」の心得(上)

くらしナビ面 20日(金)から2回

2025年、65歳以上の人口は国民の3分の1に達します。体力の低下、介護、人間関係の変化と、どう向き合ったらいいのでしょうか。認知症の母の介護を続けており、最近「高齢者」の仲間入りをした阿川佐和子さん(66)に、「老人初心者」の心得を聞きます。



見栄えするピクニック料理

くらしナビ面 21日(土)



各地で桜の開花が近づき、お花見シーズンを迎えます。友人たちと料理を持ち寄る時、ひと味違った一品を持って行けたらいいですね。料理家のいづいさちこさんに、手軽に作れて見栄えもよいレシピを紹介してもらいました。新型コロナウイルスの感染拡大で宴会も自粛ムードが広がっていますが、屋外ならゆったり過ごせそうです。

※ 都合によっては掲載日や内容を変更することがあります。